



ユースボランティア活動体験

多様性の時代です。幅広い世代・人との交流は、自分の進路を考えるきっかけにもなります。
ボランティア、楽しいですよ！学生の今、社会経験の一つとして是非ご参加ください。

対象 市内在住・在学の 中学生以上の学生

体験期間 夏休み期間(7月18日～8月26日)

参加の流れ

- ①プログラムを確認して、二次元コードで申込み
※二次元コードが上手くいかない場合は、電話対応可
- ②オリエンテーションで活動確定。詳細を打合せ
- ③ボランティア活動体験をする
- ④振り返りシート(感想文)を提出する

申込受付 7月1日(水)～15日(水)

申込先 海老名市社会福祉協議会
(海老名市立総合福祉会館内)
〒243-0438 海老名市めぐみ町 6-3
TEL:046-232-1600

プログラム・参加申込は
こちら(海老名社協HP)から



オリエンテーション

日時 7月17日(金) 午後3時30分～ (参加必須)

持ち物 筆記用具

会場 海老名市立総合福祉会館
※靴を脱ぐ部屋です。靴下上履きをご用意ください

内容

- ボランティアマナー、活動の詳細について
- 名札のお渡し、活動先の確定、詳細打合せ
- ボランティア保険の手続き



いろいろなボランティア体験プログラムを予定しています。
海老名市社会福祉協議会のHP・SNS等をご覧ください。

プログラムの内容例紹介

小中学生への学習支援・聞こえの不自由な方へ文字で情報を伝えるボランティア

高齢者の話相手・夏祭りやレクリエーションのお手伝い

保育・子ども食堂・学童保育・赤ちゃんイベントのお手伝い

障がい者の方と一緒に室内作業や農作業・調理実習や体操などのお手伝い

寄付された衣類等を販売して国内外の子ども・女性支援につなげるリユース・リサイクル店のお手伝い

夏祭りで出店のお手伝い・地域サロンのお手伝い・介護予防体操教室のお手伝い・おもちゃの修理体験

発行/社会福祉法人 海老名市社会福祉協議会
海老名市勝瀬175-1 海老名市役所内
TEL:046-235-0220 FAX:046-235-0191
ホームページアドレス <http://www.ebina-shakyo.or.jp>



instagram



facebook

ぬくもり通信は、点字版と音声版も用意しています。
ご希望の方は社協まで。
コードに対応できない方は、お電話にてお問い合わせください。



ホームページ

ぬくもり通信



社協えびな

「社協」とは社会福祉協議会の略称です。この広報誌は皆様からの会費・共同募金・広告掲載収入を財源として発行しております。

第178号

令和8年
7月1日

第10回ふくしのまちづくり

ポスター コンテスト



テーマ「みんなでつくろう ささえあいのまち」

私たちのまちには、障がいのある方やお年寄り、子どもなど、いろいろな人が暮らしています。

あなたの暮らしや学校生活の中で困っている人がいた時、あなたはどのようにしますか？

「ふだんのくらしの中にあるしあわせ(=ふくし)」を見つけて描いてください。

応募資格

市内在住または在学の小学校、中学校、
支援学校の児童及び生徒

作品について

- 画用紙の大きさ：B3判 又は、4つ切判
(51.5cm×36.4cm) (54cm×38cm)
- 使用する画材：絵具、クレヨン、色画用紙等
- 絵と一緒にテーマにふさわしい言葉、文字を入れてください

応募期間

令和8年9月1日(火)～9月11日(金)

提出先

各小中学校または海老名市社会福祉協議会
窓口

注意事項

- ・応募者全員に参加賞があります。
- ・応募は1人1作品(今年度作成で未発表のもの)
- ・作品の裏には、応募用紙を必ず貼ってください。
- ・応募用紙は社協HPでもダウンロードできます。
- ・入賞者には表彰式にて賞状・記念品を贈呈します。
- ・応募いただいた作品は氏名・学校名等とあわせて
広報誌・HP・SNS・作品展等に掲示・使用します。

社会福祉法人 海老名市社会福祉協議会

〒243-0438 海老名市めぐみ町 6-3
(海老名市立総合福祉会館内) ☎ 046-232-1600

福祉作文コンクール

～ この夏に、思ったこと感じたことを文章にしてみませんか？ ～

作文の内容

児童・生徒の皆さんが福祉について普段の生活を通して感じたこと、考えていること、体験したこと、こうしていきたいと思っていることなど。

- 小学生はB4判の400字詰め原稿用紙800字以内
- 中学生はA4判の400字詰め原稿用紙1,600字以内

募集期間

7月1日(水) から9月7日(月)

提出先

各小中学校または海老名市社会福祉協議会窓口

主催

神奈川県社会福祉協議会・神奈川県共同募金会

問合せ

総務企画グループ
TEL:046-235-0220

詳しくはこちら



ボランティア入門講座



手話

初めて手話を学ぶ方に向けた内容です。

- 対象** 海老名市内在住・在勤・在学の方
- 日時** 8月21日(金)～9月25日(金)
毎週金曜日 午後7時から8時45分 全6回
- 場所** 海老名市立総合福祉会館
- 定員** 先着20人
- 費用** 200円(テキスト代)
- 申込** 8月12日(水)申込締切
- 主催** 海老名市手話サークルさつき会



音声認識

目の不自由な方へ文字情報を読んでも伝えるための技術を学びます。

- 日時** 10月7日(水)～11月25日(水)
毎週水曜日 午前10時から正午 全8回
- 場所** 海老名市立総合福祉会館
- 定員** 先着15人
- 費用** 1,320円(テキスト代)
- 申込** 8月17日(月)から申込開始
- 主催** 海老名市音声認識ボランティア
矢ぐるまの会



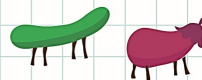
点字

目の不自由な方へ文字情報を伝えるための点字技術を学びます。終了後、応用講座があります。

- 日時** 10月21日(水)～3月24日(水)
毎週水曜日 午前10時から正午 全5回
- 場所** 海老名市立総合福祉会館
- 定員** 先着10人
- 費用** 無料
- 申込** 10月2日(金)から申込開始
- 主催** 海老名市点字グループみのりの会

問合せ・申込

地域支援グループ TEL:046-232-1600



社協会員加入のお願い



皆さまからの会費が地域の福祉活動を支えます。

「誰もが輝く笑顔でつながる 共生のまちづくり」のためご協力をお願いいたします。

社協会員(会費)の種類は?

一般会員(会費)	賛助会員(会費)
一世帯(年額) 200円 自治会加入世帯のみなさま	一口(年額) 1,000円 会社・事業所・団体・個人等

社協会費とは

社協では、皆さんの協力を得て、制度だけでは行き届かない地域福祉活動を進めています。会費は、地域福祉活動充実の貴重な財源として活用しています。



昨年度皆さまからお寄せいただいた会費総額は

6,515,214円 となりました



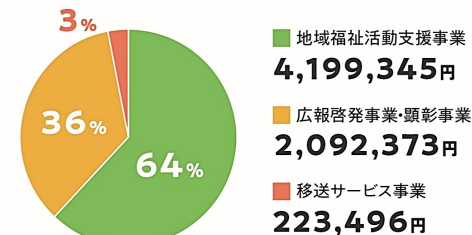
地区社協支援

地区社協は、住民が主体となり、住民同士が支え合う地域づくりに取り組む組織です。市内17地区に設立され、見守り活動やお困りごと支援、サロンなどに取り組んでいます。



えびな南部地区社会福祉協議会
「ふれあいカフェ」

使い道は以下の通りです



本年度も、ご理解・ご支援・ご協力をお願いいたします。



お裾分けクラブ

ボランティアをして社会参加や生きがいづくり、介護予防につなげることを目的とした事業です。活動ごとにポイントが貯まり、貯まったポイントを海老名市や、姉妹都市などの特産品と交換できます。

- 対象** 市内在住の65歳以上の方
- 申込** 開催日の2日前までに、住所・氏名・年齢・電話番号をご連絡ください。
- 持ち物** 身分証明書
- 場所** 海老名市立総合福祉会館

登録説明会

7月6日(月) 午前10時～正午
9月16日(水) 午前10時～正午

問合せ 海老名市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL:046-232-1600



介護職員就労支援金

海老名市内の介護事業所において介護の業務に従事する職員の充実を図るため、就労支援金を交付します。

助成対象研修

- ①介護職員初任者研修 ②介護支援専門員研修(新規・更新)
- ③主任介護支援専門員研修(新規・更新)

助成額

- ①上限40,000円(先着順)
 - ②、③上限40,000円
- ただし研修受講料の2分の1(先着順)

問合せ

総合支援グループ
TEL:046-235-0220



詳細はWEBよりご確認ください。

事業計画・予算

～誰もが輝く笑顔でつながる共生のまちづくり～

第6次地域福祉活動計画の基本目標に基づき誰もが社会関係の中で認められ、主体的に生活できる地域社会に向け、支え合う地域づくりの取組をすすめるとともに、時代に即した地域のつながりづくりに取り組んでまいります。



詳細はWEBよりご確認ください。